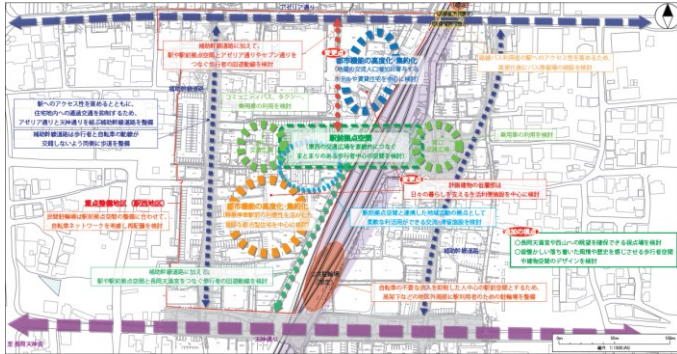


◆ 第4回事業検討会 概要

駅西地区については、阪急線路の高架化による影響が少ないため、阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の実現に向けて先行的にまちづくりの検討を進めています。

第4回事業検討会では、前回第3回検討会で示した「市街地整備方針 たたき台」に、その後開催した少人数制意見交換会などで寄せられたご意見などを加えた「市街地整備方針たたき台 修正版」を参加者に紹介。それに対し活発に意見が交わされました。



▲議題となった「まちづくりの将来像たたき台 修正版」

開催日	令和4年4月19日(火) ・24日(日)
対象エリア	阪急長岡天神駅西地区
対象者	対象エリア内の 土地・建物所有者
参加者総数	計31人 (22人・9人)

<検討テーマ>

- ・少人数制意見交換会で寄せられた各意見
- ・まちづくりの将来像たたき台 修正版の内容説明

◆ 主な意見



参加者

- ・「長岡天神らしさ」の考え方は人それぞれ。どのように決めていくのか



参加者

- ・今住んでいる場所がとても気に入っている。高層の開発計画は不要である



参加者

- ・多くの意見を集約したよくできた計画である。来街者用の駐車場は必要か？



参加者

- ・体が動かしづらい人のために、駅前に車両が寄り付ける場所も必要では？



参加者

- ・商業施設についてはニーズ把握のための十分な市場調査を行うべきだ。自家用車ばかりに便利な駅前ではなく、公共交通の利用促進につながる計画を考えてほしい



参加者

- ・これ以上地区内で民間マンションの建築が起きないように規制強化するべき